

省エネ・熱中症対策 断熱・遮熱 技術セミナー

快適な空間を作る上で建物に必要な断熱とは・・・

断熱された建物において暑い、寒いとなれば空調設備により快適な空間を作り出します。しかし、電気料金の値上げにより一般消費者、事業者ともに電気代を圧迫し負担がかかっております。また、建物の省エネ化という大きな課題に直面している中、「二酸化炭素ゼロ宣言」も発表され、より省エネ化が重要となっております。住宅だけでなく工場や倉庫、店舗において中小、大手企業問わず“空調コストを大幅に削減する技術”として遮熱材が多方面より注目を集めております。

暑さ対策をしても建物内が暑い、空調電気代が多くかかる、遮熱に興味のある企業様はこの機会に受講されることをお勧め致します。

【本セミナーの内容】

●知っておきたい断熱・遮熱理論

- ・熱の移動について ・断熱・遮熱の違い
- ・断熱性能向上により何故エネルギー増加につながるのか

●省エネ率63%遮熱材リフレクティックス技術による省エネ対策実例

～ 施工事例・温度データ・省エネシミュレーションによるご提案 ～

[一例]○店舗 内張り改修工事 ⇒ 光熱費を50%以上削減！

○工場 カバー工法改修工事 ⇒ 屋根・壁への施工にてエネルギー削減率89%！！

以上をテーマに断熱・遮熱技術について講習致します。

今後さらに需要の拡大が予想される“遮熱技術”について、この機会に受講をお奨め致します。

◆日時／2024年10月21日（月） 15時00分～17時00分

◆開催方法／リアル集合型（参加費無料） ※オンライン配信は行いません。

◆会場／建築会館 8F 会議室（千葉市中央区中央 4-8-5）

◆講師／高橋 秀明氏（一般社団法人 環境マテリアル推進機構 統括）

◆参加方法／

右記の QRコード、もしくは、下記URLへアクセスし、お申込み下さい。
参加者数に限りがあります。（定員 50名）



<https://x.gd/B2xHX>

◆主催／千葉県建築士会 事業委員会 問い合わせ先／金高 tak@kk.email.ne.jp